

令和2年度 幸区高校生アンケート調査 報告書

調査の概要

【調査対象】 幸区内（幸高等学校・川崎総合科学高等学校）に在学の高校2年生

【調査方法】 学校での配布、回収

【調査期間】 令和2年7～8月

【回収結果】 調査件数：463件（令和2年5月1日時点生徒数）

有効回収数：459件

有効回収率：99.1%

【調査項目】

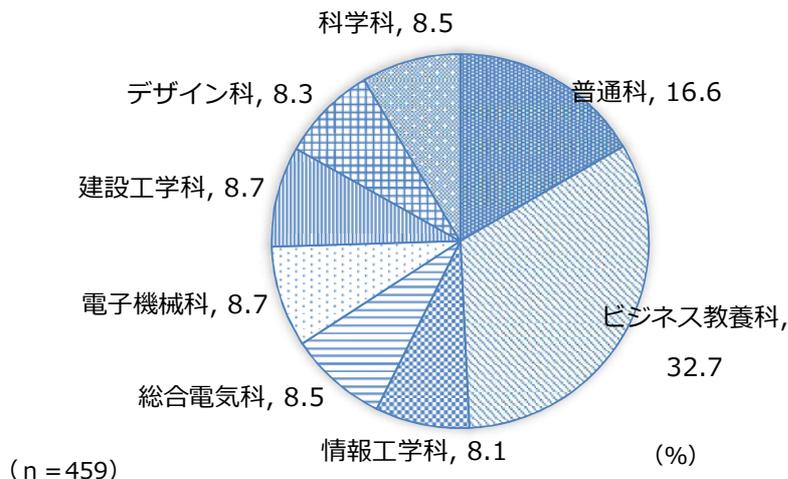
(1) 幸区について	(6) 障がい者支援について
(2) 交通安全について	(7) 行政の情報について
(3) 防災について	(8) 将来について
(4) 自分の住んでいる地域のことについて	(9) 自由意見
(5) ボランティア活動について	

※ 図中における基数となるべき実数（n）は回答者数を示している。また、本文中の「構成比（%）」は小数点以下第2位を四捨五入していること、並びに複数回答によるものも含まれていることから、構成比の合計が100%に満たない、あるいは上回る場合がある。

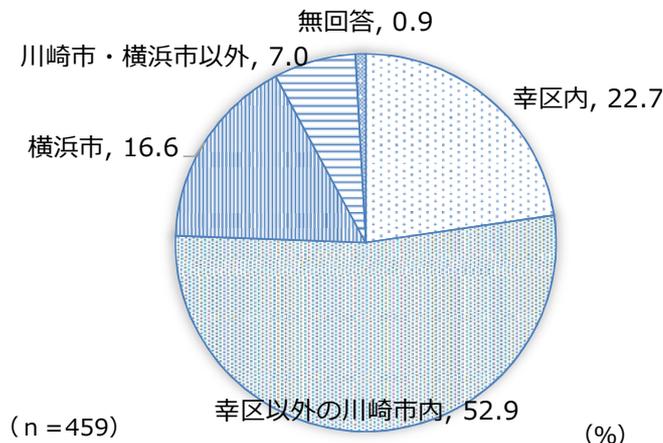
※ 本アンケート実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出自粛等の状況は考慮せずに回答して欲しい旨を伝えている。

○調査回答者の属性

(1) 学科



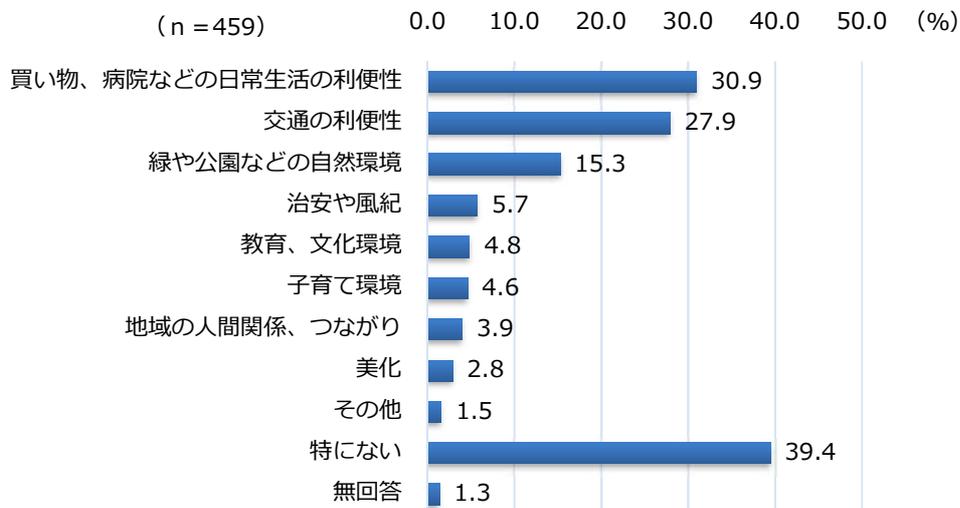
(2) 居住地



1 幸区について

(1) 幸区の良いと感じるところ（魅力や誇り）（複数回答）

「買い物、病院などの日常生活の利便性」が30.9%で最も高く、次いで「交通の利便性」（27.9%）、「緑や公園などの自然環境」（15.3%）と続いている。



(2) 幸区内のお気に入りの場所（施設、公園、お店など）（自由記述）

「ラゾーナ川崎」（153 件）が最も多く、次いで「コンビニ（セブンイレブン、ファミリーマート）」（16 件）、「御幸公園」、「幸高校」（ともに 14 件）と続いている。

順位	項目	件数
第1位	ラゾーナ川崎	153
第2位	コンビニ（セブンイレブン、ファミリーマート）	16
第3位	御幸公園	14
〃	幸高校	14
第5位	多摩川／河川敷／土手	12
第6位	川崎駅	11
第7位	川崎総合科学高校	8
第8位	ミュージア川崎	7
〃	ドン・キホーテ	7
〃	夢見ヶ崎動物公園／加瀬山	7

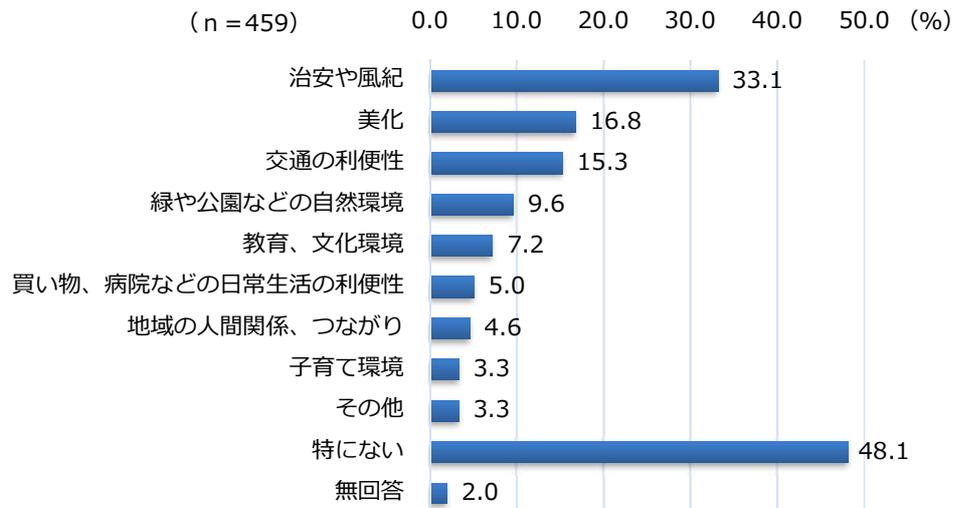
(3) 「幸区」と聞いて初めに連想するもの（自由記述）

「幸高校」（88 件）が最も多く、次いで「ラゾーナ川崎」（73 件）、「川崎総合科学高校」（34 件）と続いている。

順位	項目	件数
第1位	幸高校	88
第2位	ラゾーナ川崎	73
第3位	川崎総合科学高校	34
第4位	幸／幸せ／HAPPY	23
第5位	治安が悪い	15
第6位	川崎駅	14
〃	幸区役所	14
〃	川崎／川崎市	14
第9位	夢見ヶ崎動物公園／加瀬山	7
第10位	幸スポーツセンター	6

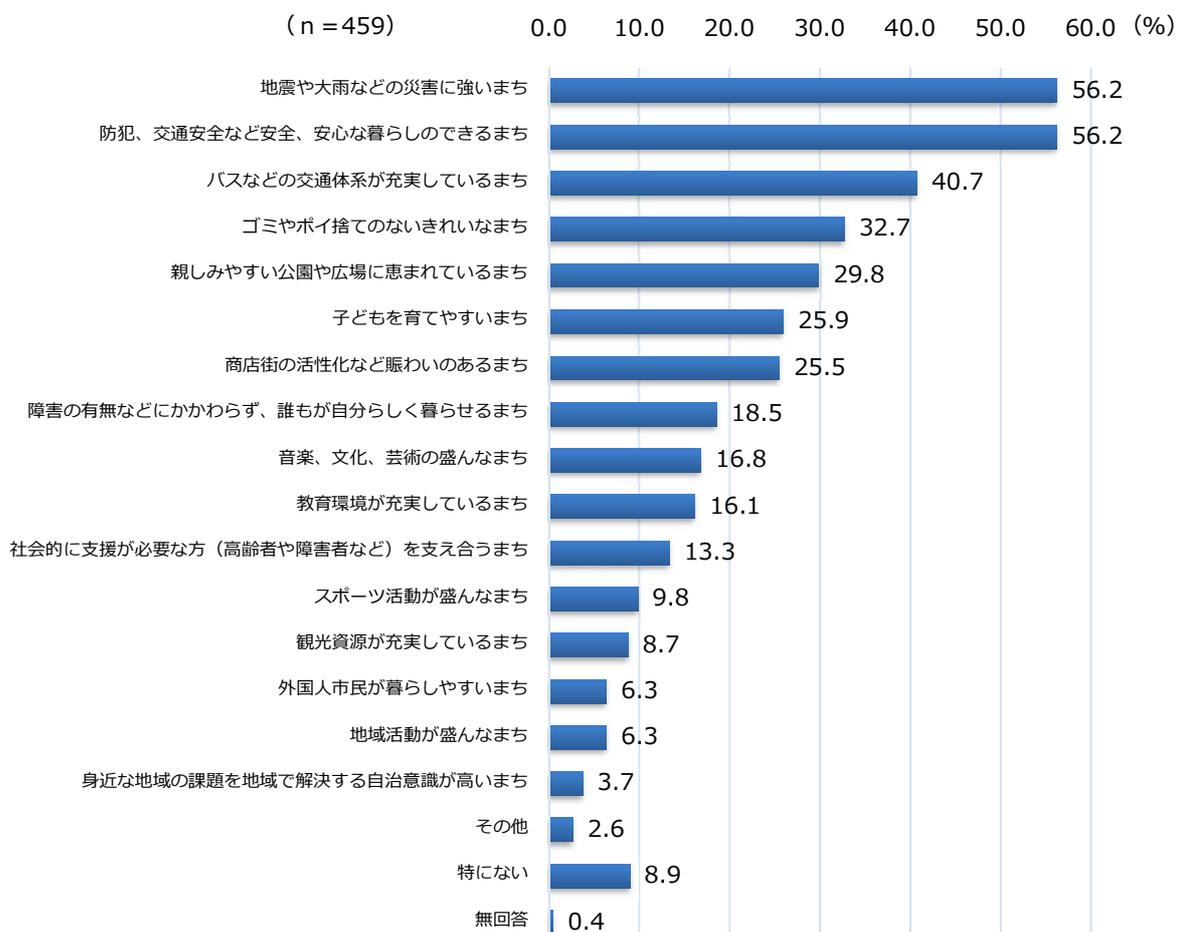
(4) 幸区の不満に感じるところ (複数回答)

「治安や風紀」が 33.1%で最も高く、次いで「美化」(16.8%)、「交通の利便性」(15.3%)と続いている。



(5) 10年後、どのような「まち」に住みたいか (複数回答)

「地震や大雨などの災害に強いまち」と「防犯、交通安全など安全、安心な暮らしのできるまち」が 56.2%で最も高く、次いで「バスなどの交通体系が充実しているまち」(40.7%)、「ゴミやポイ捨てのないきれいなまち」(32.7%)と続いている。



2 交通安全について

(1) 自転車損害賠償責任保険等への加入義務（神奈川県条例）の認知度

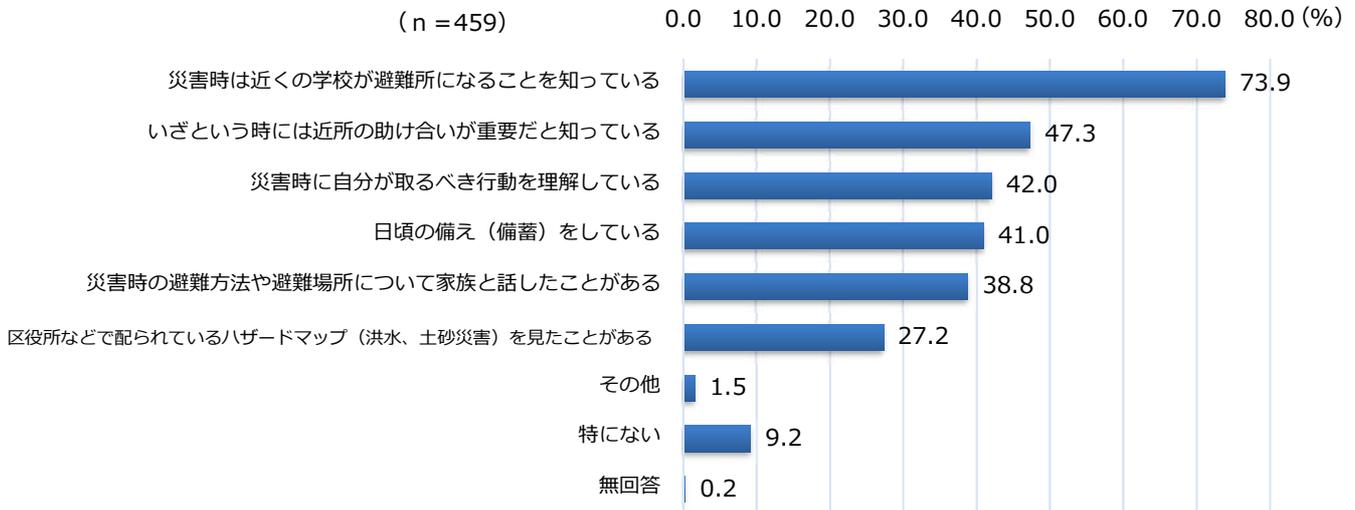
「知っている」が89.8%、「知らない」は10.2%となっている。



3 防災について

(1) 防災についてあてはまるもの（複数回答）

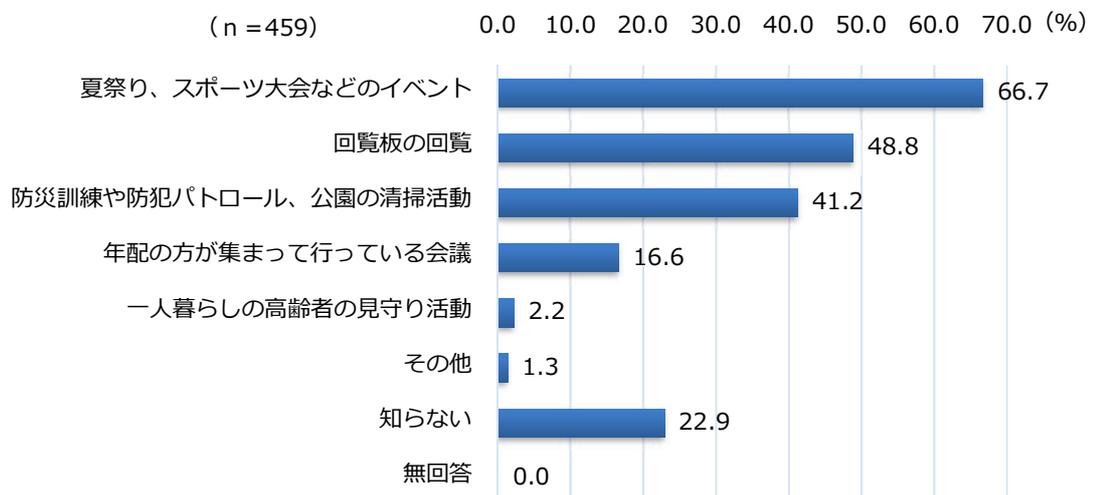
「災害時は近くの学校が避難所になることを知っている」で73.9%と最も高く、次いで「いざという時には近所の助け合いが重要だと知っている」(47.3%)、「災害時に自分が取べき行動を理解している」(42.0%)と続いている。



4 自分の住んでいる地域のことについて

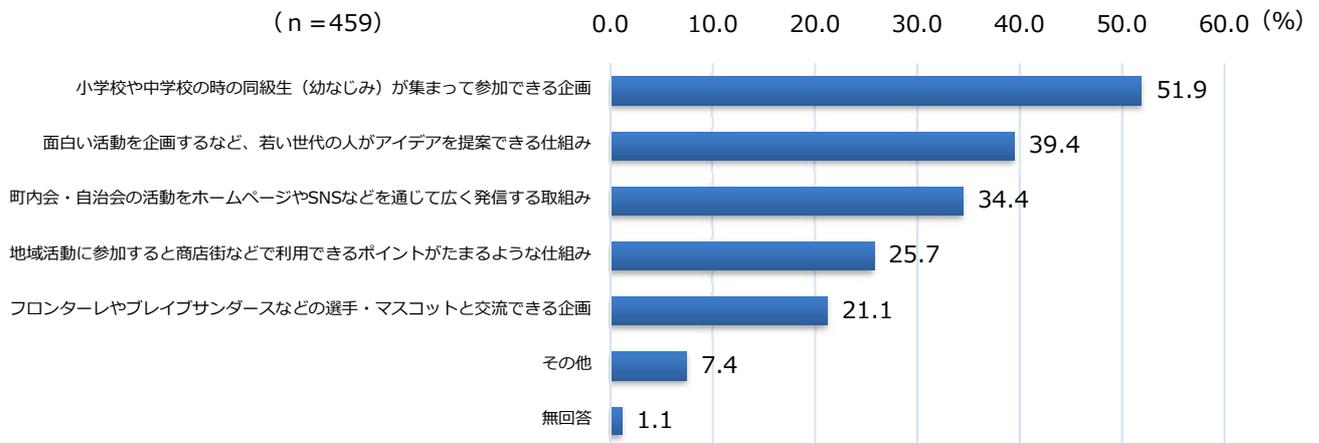
(1) 町内会・自治会の活動で知っていること（複数回答）

「夏祭り、スポーツ大会などのイベント」が66.7%で最も高く、次いで「回覧板の回覧」(48.8%)、「防災訓練や防犯パトロール、公園の清掃活動」(41.2%)と続いている。



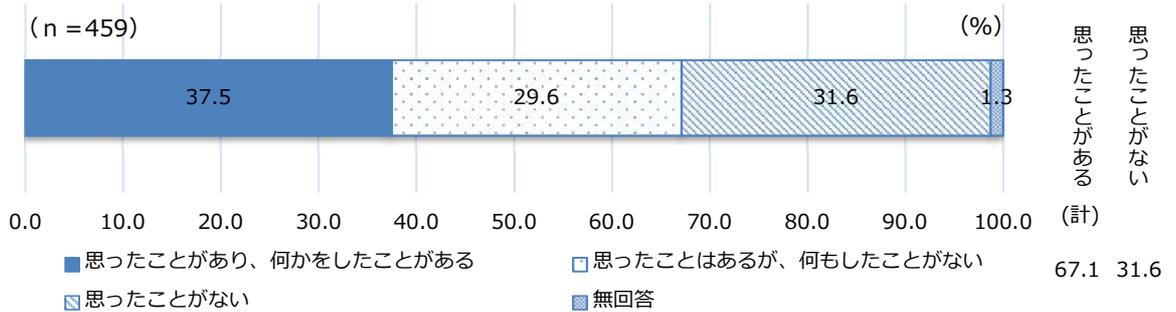
(2) 町内会・自治会の活動に若い世代が参加しやすくするために必要だと思うこと（複数回答）

「小学校や中学校の時の同級生（幼なじみ）が集まって参加できる企画」が 51.9%と最も高く、次いで「面白い活動を企画するなど、若い世代の人がアイデアを提案できる仕組み」（39.4%）、「町内会・自治会の活動をホームページや SNS などを通じて広く発信する取組み」（34.4%）と続いている。



(3) まちで困っている人を見かけたとき、何かをしたいと思ったことがあるか

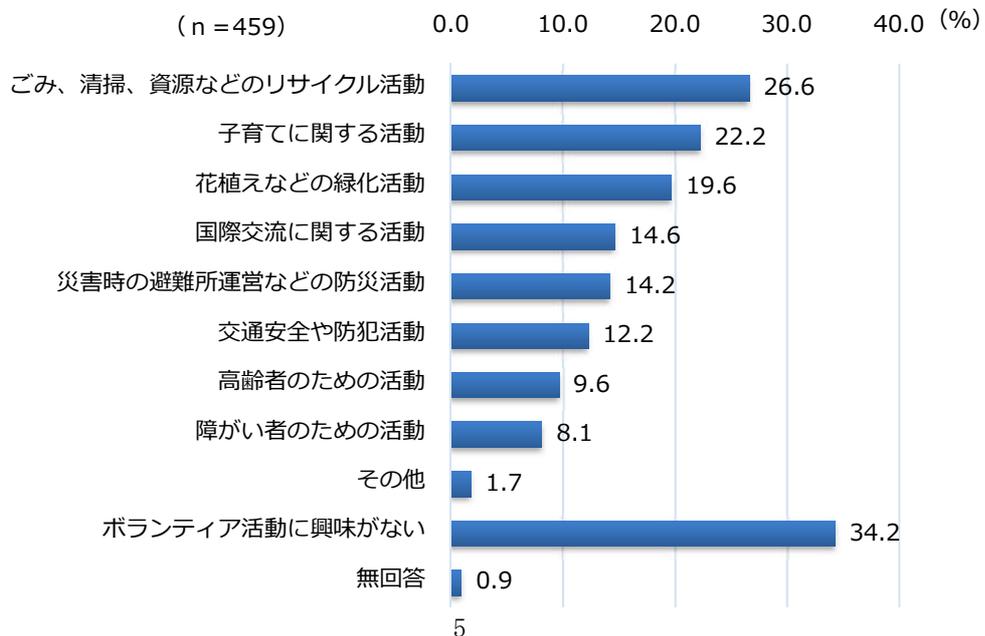
「思ったことがあり、何かをしたことがある」（37.5%）と「思ったことはあるが、何もしたことがない」（29.6%）を合わせた『思ったことがある（計）』は 67.1%となっている。



5 ボランティア活動について

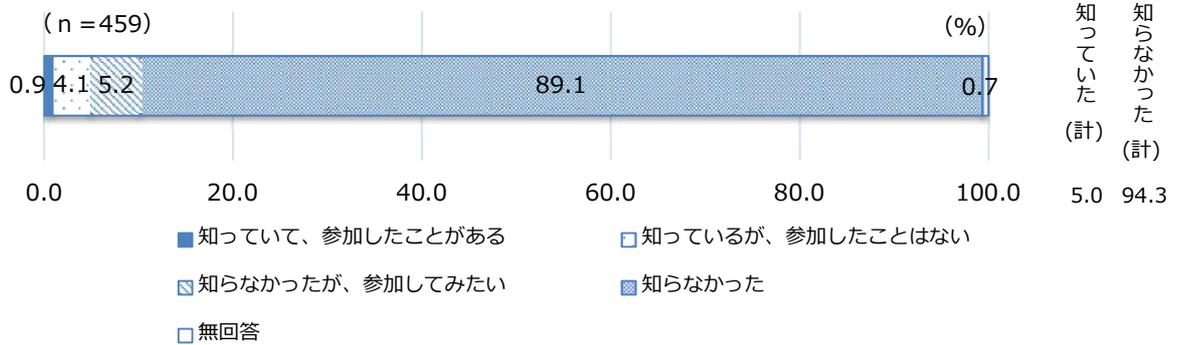
(1) ボランティア活動について興味がある分野（複数回答）

「ごみ、清掃、資源などのリサイクル活動」が 26.6%で最も高く、次いで「子育てに関する活動」（22.2%）、「花植えなどの緑化活動」（19.6%）と続いている。



(2) 幸区で実施している中高生のボランティア活動の取組「はぴ☆ボラ」の認知度

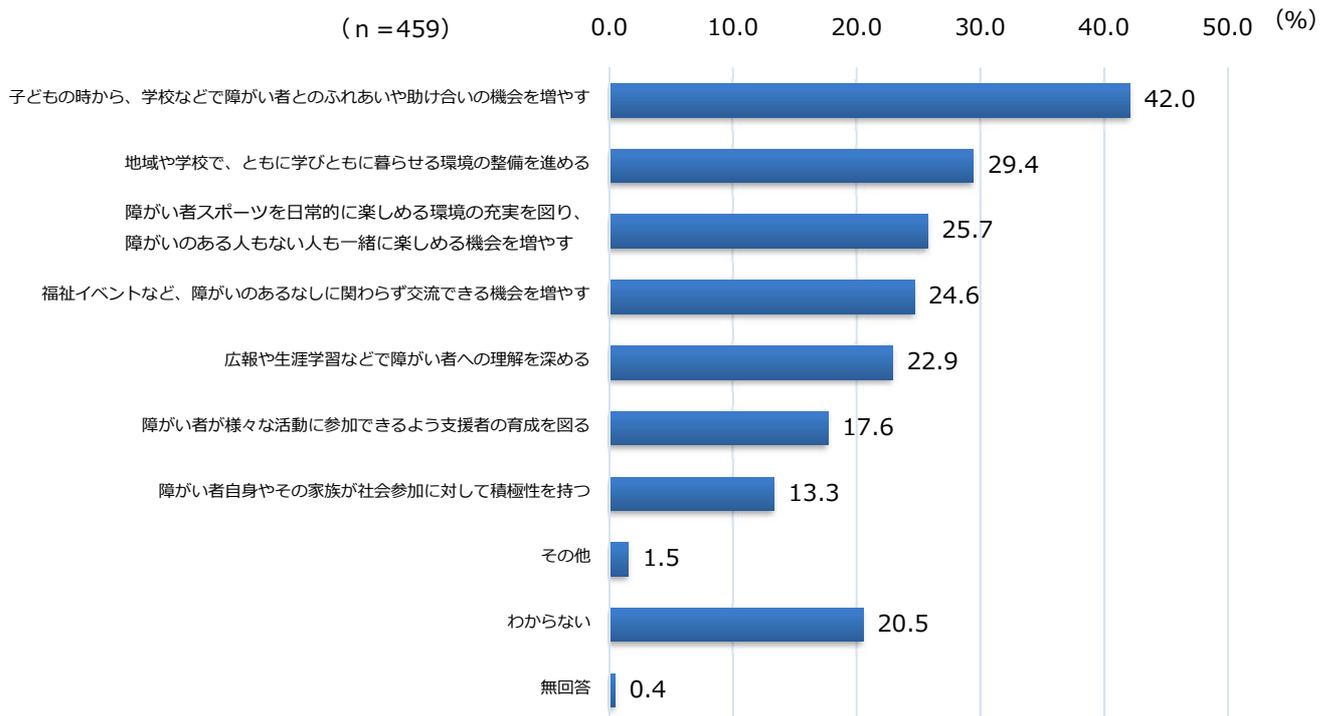
「知っている、参加したことがある」(0.9%)と「知っているが、参加したことはない」(4.1%)を合わせた『知っている(計)』は5.0%、「知らなかったが、参加してみたい」(5.2%)と「知らなかった」(89.1%)を合わせた『知らなかった(計)』は94.3%となっている。



6 障がい者支援について

(1) 心のバリアフリーを進めていくために大切だと思うこと (複数回答)

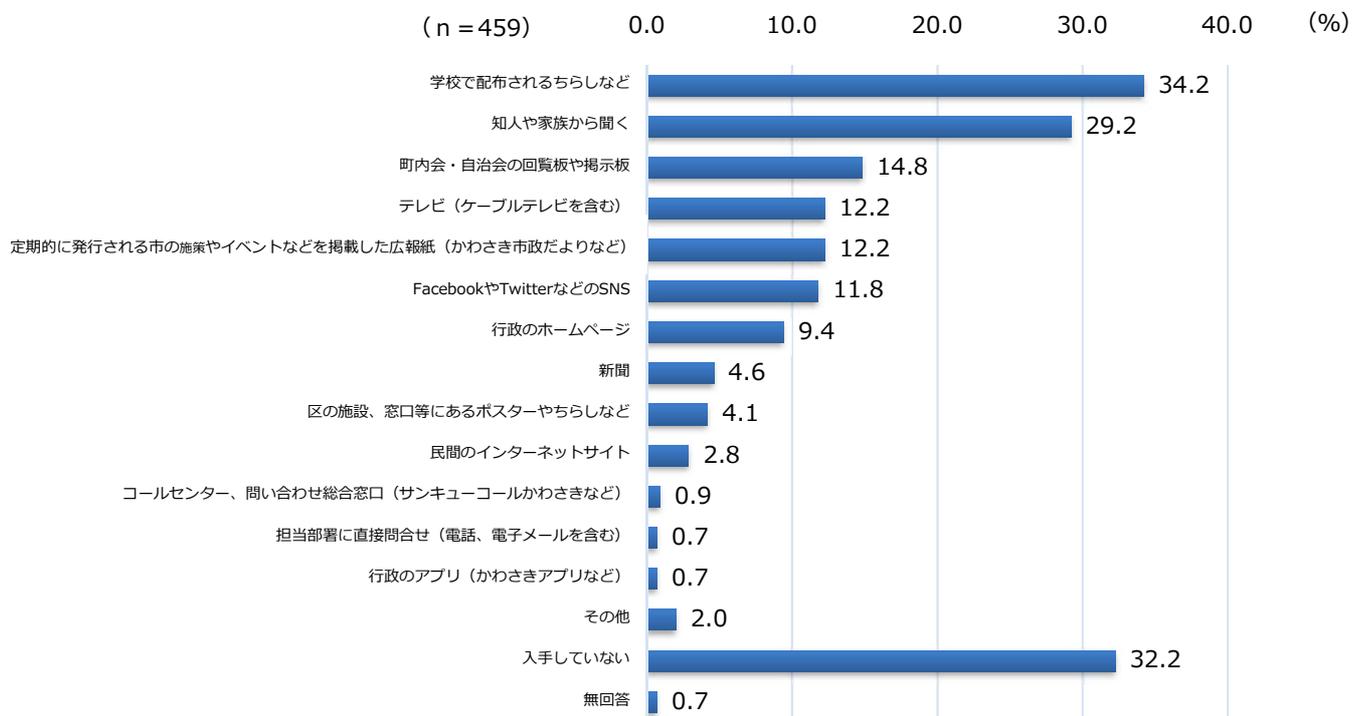
「子どもの時から、学校などで障がい者とのふれあいや助け合いの機会を増やす」が42.0%で最も高く、次いで「地域や学校で、ともに学びともに暮らせる環境の整備を進める」(29.4%)、「障がい者スポーツを日常的に楽しめる環境の充実を図り、障がいのある人もない人も一緒に楽しめる機会を増やす」(25.7%)と続いている。



7 行政の情報について

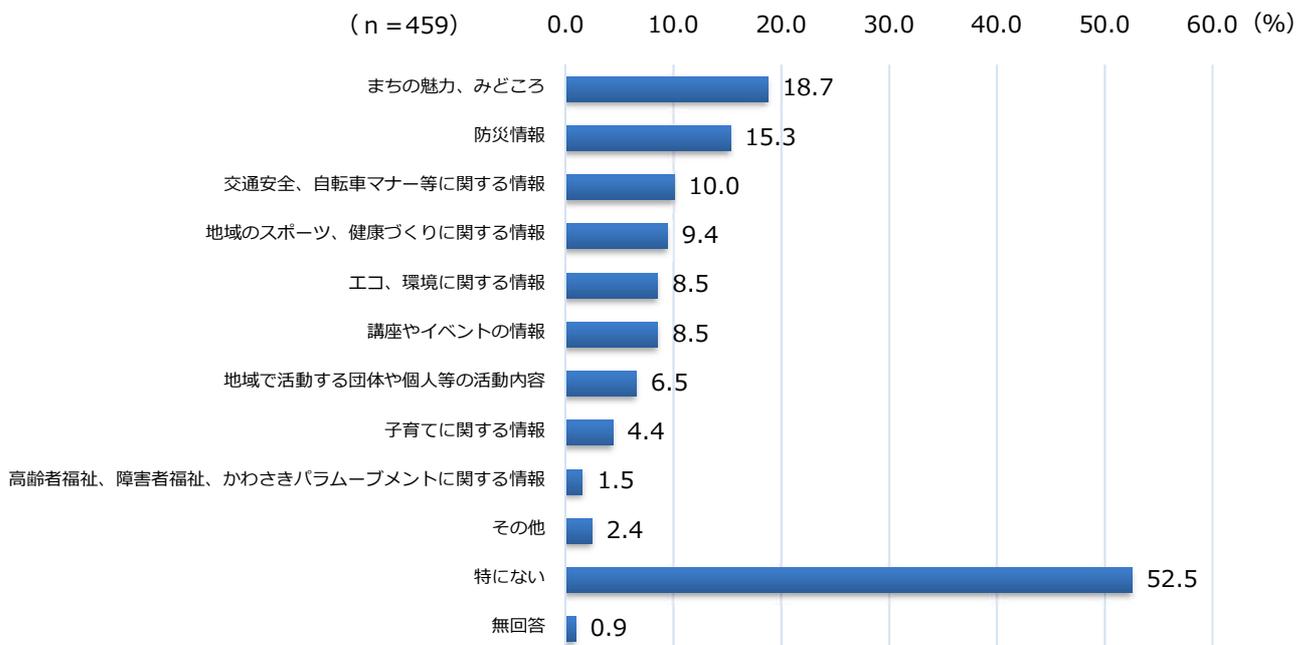
(1) 行政情報の入手方法 (複数回答)

「学校で配布されるチラシなど」が 34.2%で最も高く、次いで「知人や家族から聞く」(29.2%)、「町内会・自治会の回覧板や掲示板」(14.8%)と続いている。



(2) 行政のお知らせについて興味、関心がある内容 (複数回答)

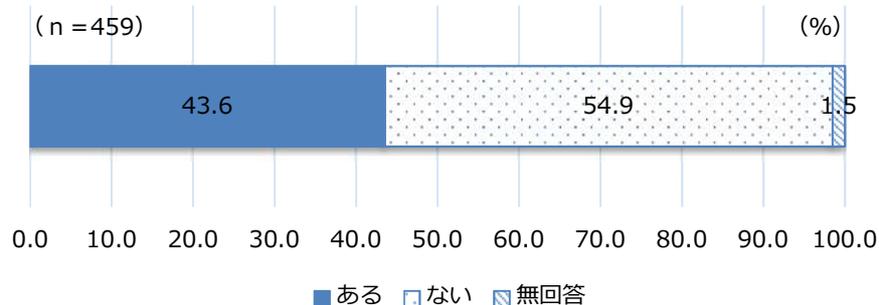
「まちの魅力、みどころ」が 18.7%と最も高く、次いで「防災情報」(15.3%)、「交通安全、自転車マナー等に関する情報」(10.0%)と続いている。



8 将来について

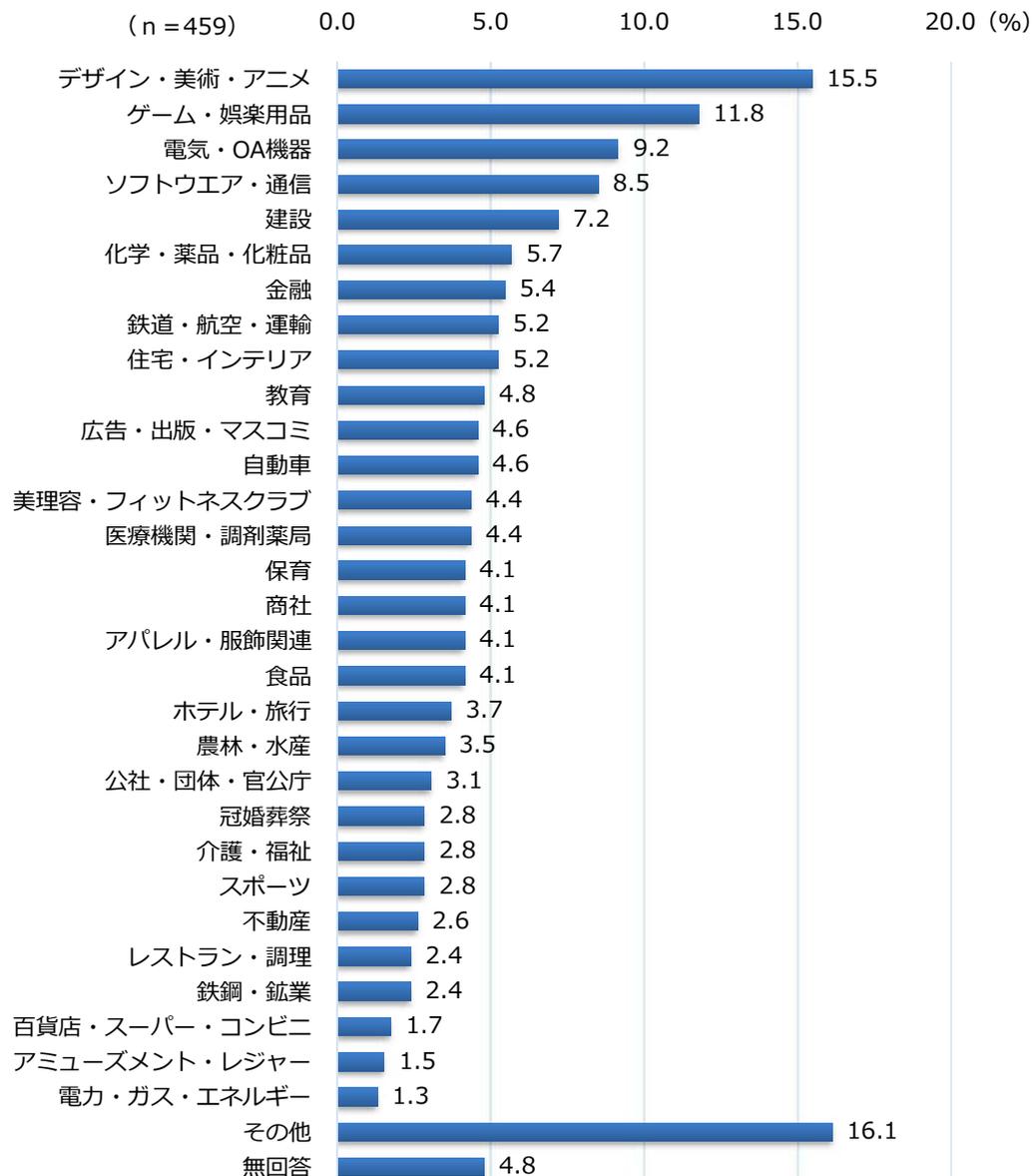
(1) 就職について重視したい動機や考え方 (自由記述)

「ある」が43.6%、「ない」は54.9%となっている。なお、「ある」の具体的な内容は「人の役に立ちたい／人のためになりたい」が18件で最も高く、次いで「趣味を活かしたい」(17件)、「自分の好きなことをしたい」(14件)と続いている。



(2) 就職したい分野 (複数回答)

「デザイン・美術・アニメ」が15.5%で最も高く、次いで「ゲーム・娯楽用品」(11.8%)、「電気・OA機器」(9.2%)と続いている。



9 自由意見

「バス・鉄道などの公共交通機関について」(25件)が最も多く、次いで「治安について」(19件)、「道路整備について」(14件)と続いている。

順位	項目	件数
第1位	バス・鉄道などの公共交通機関について	25
第2位	治安について	19
第3位	道路整備について	14
第4位	ごみ処理・ポイ捨てについて	9
第5位	交通安全について	8
第6位	公園・緑地・河川について	7
〃	騒音について	7
第8位	子どもの遊び場について	6
第9位	環境全般について	5
〃	学校のことについて	5

(主な意見)

第1位「バス・鉄道などの公共交通機関について」

- ・川崎区と幸区を直接つなげるバスがあった方がいい
- ・バスが時刻通りに来ないので、時刻表を変えるか、道の改善をしてほしい。
- ・踏切のせいで車が渋滞しているので、学校に遅刻する。道がそこしかないので大変
- ・バスが全然来ない(10分以上もおくれること)、バスの量を増やして通学しやすくしてほしい。道がせまい。
- ・矢向へのバスがほしい
- ・もう少しだけバス料金を安くしてほしいです
- ・下末吉(横浜市鶴見区)、尻手方面から、遠藤町、御幸公園方面へのバスでの移動が川崎駅を経由する必要があるが不便なので、鶴見区と幸区の国道1号線を直通するバス路線を設定してほしい。

第2位「治安について」

- ・治安悪くて、夜歩くのがこわいです
- ・不良が多い、意味のわからない絡み方してくる人がいる
- ・ヤンキーがこわいのでどうにかしてほしい、みんな更生して東大にいてほしい
- ・治安をもっと良くして誰でも住みやすい環境をつくる
- ・夜中で暗い所(山などは除く)、パチンコ店多い(特に目につきやすい)→青少年の治安意識低下

第3位「道路整備について」

- ・歩行者と自転車がこわいので道を広くしてほしい
- ・交通面で、自転車が通りやすい道をつくってほしいです
- ・人のとおりは多いのに歩道が狭かったり、なかったりして、車道を歩くことがよくある
- ・道の凹凸を減らしてほしい。川崎～幸の多摩川添いの道を広くして欲しい
- ・どこの道幅もせまいので広くしてほしい



令和2年度 幸区高校生アンケート調査 報告書

令和2年10月

発行 幸区役所まちづくり推進部企画課

〒212-8570 川崎市幸区戸手本町 1-11-1

TEL 044-556-6612(直通)

FAX 044-555-3130

メールアドレス 63kikaku@city.kawasaki.jp